

“高齢化しないニュータウン、福祉の街づくり着々”

多世代交流を促進

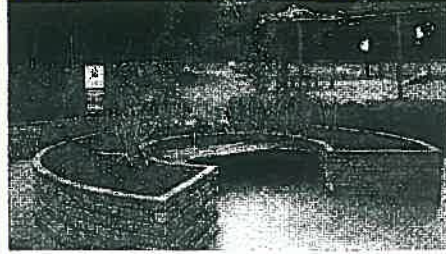
買取再販で『街のリノベーション』も

ユナカが丘の北側に住居専用でない事情が約50戸ある「福祉の街」ある時のショートステイが広がる。医療・福祉・教育施設が揃った街づくりが、高齢者や障害者、子育て世代のニーズを考慮して進められている。全業種型ニュータウンのなかで、定住型入居の割合が最も高い「福祉の街」が、定住型入居の割合が最も高いニュータウンとして知られている。そのなかで、定住型入居の割合が最も高い「福祉の街」が、定住型入居の割合が最も高いニュータウンとして知られている。

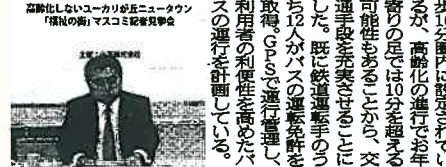
雇用創出で地産地消を加速

リゾート開発も視野に

「福祉の街」は、高齢者の生活の場を確保するだけでなく、子育て世代のニーズも考慮して進められている。全業種型ニュータウンのなかで、定住型入居の割合が最も高い「福祉の街」が、定住型入居の割合が最も高いニュータウンとして知られている。



「福祉の街」は、高齢者の生活の場を確保するだけでなく、子育て世代のニーズも考慮して進められている。全業種型ニュータウンのなかで、定住型入居の割合が最も高い「福祉の街」が、定住型入居の割合が最も高いニュータウンとして知られている。



「福祉の街」は、高齢者の生活の場を確保するだけでなく、子育て世代のニーズも考慮して進められている。全業種型ニュータウンのなかで、定住型入居の割合が最も高い「福祉の街」が、定住型入居の割合が最も高いニュータウンとして知られている。

ハイアス社

HYSPREED工法第一回全国大会 施工代理店65社に

CO₂1万ト削減の目標も

ハイアス・イン・カンパニーの「HYSPREED工法」の施工代理店として、第一回全国大会が開催された。この大会には、全国の施工代理店65社が参加し、CO₂削減の目標も掲げられた。

「HYSPREED工法」は、従来の工法と比べてCO₂削減効果が大きいとされている。大会では、各社が削減目標を発表し、競い合った。

大会では、各社が削減目標を発表し、競い合った。また、HYSPREED工法のメリットや施工のコツなども紹介された。



「HYSPREED工法」は、従来の工法と比べてCO₂削減効果が大きいとされている。大会では、各社が削減目標を発表し、競い合った。

「HYSPREED工法」は、従来の工法と比べてCO₂削減効果が大きいとされている。大会では、各社が削減目標を発表し、競い合った。

大会では、各社が削減目標を発表し、競い合った。また、HYSPREED工法のメリットや施工のコツなども紹介された。

賃貸管理・地域

フィットイン・ハウスを子会社化

請負事業に加え、業務拡大を目指す

東都建設は、賃貸管理事業の拡大を図るため、フィットイン・ハウスを子会社化した。これにより、賃貸管理業務だけでなく、不動産販売やリフォームなどの業務にも参入する予定だ。

東都建設は、賃貸管理事業の拡大を図るため、フィットイン・ハウスを子会社化した。これにより、賃貸管理業務だけでなく、不動産販売やリフォームなどの業務にも参入する予定だ。

東都建設



東都建設